

PowerCMS™ 6

フィールドブロックビルダー、カスタムフィールド UI 編集機能、LINE 投稿、二要素認証など、大きくパワーアップ。
多様な利用シーンを支えてきた PowerCMS がよりウェブ制作者・運用者に寄り添う進化を遂げました。

フィールドブロックビルダー

The screenshot shows the '記事の作成' (Article Creation) interface. On the left, there's a sidebar with '見出し' (Heading), '画像' (Image), and '番号なしリスト' (List). The main area is titled 'ブロック定義の編集' (Edit Block Definition). It shows a block named '見出し' (Heading) with a '一行テキスト' (Single Text) block type. The block content is '一行テキスト 1' (Single Text 1). Below the block, there's a '+ パーツを追加' (Add Parts) button. At the bottom, there's a '出力テンプレート' (Output Template) section with a toggle switch and a code editor showing the default output: <h3>{{var name="text_1" escape="html"}}</h3>.

編集作業をシンプルに

ご要望の多かった入力フィールドブロックを標準装備。定義しておいたブロックを組み合わせることで、自由な入力画面を作成できるようになりました。ブロックごとの出力テンプレート定義でHTMLは自由自在に。

より最適化されたインターフェイスへ



呼称の変更

「ウェブサイト」を「ワークスペース」に。
「ブログ」を「スペース」に。
「ワークフロー」を「アップデート」に。
すでにインストールされているプラグインやテーマが旧呼称を持っている場合、自動的に新呼称に変更されますので、対応の必要はありません。

最適化された 配色・スタイルへ

全体的に余白感を圧縮しつつ、配色の調整やパーツの面取りなどを行うことで、より洗練された雰囲気になりました。特にヘッダ部分を小さくすることで、ファーストビューの範囲を広げました。

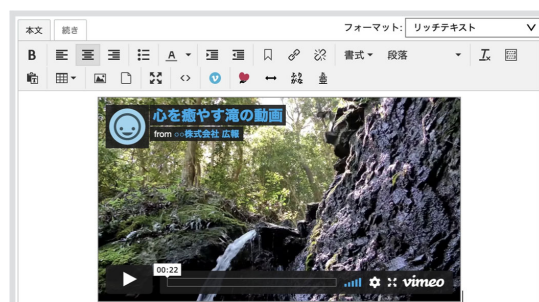
少ない操作で スムーズな画面遷移を実現

ワークスペースおよびスペースを検索できるとともに、記事一覧やテンプレート一覧など、さらに一段階掘り下げた画面に直接遷移できるようになりました。

コンテンツ制作・運用



ひな形を作成しながら、カスタムフィールドを追加・編集が可能



PowerCMS から「Vimeo」にアップロードもできます

イメージしやすい ひな形作成画面

ひな形を作りながら、フィールドを追加できるようになりました。作りたい画面をイメージしながら、順番変更などにも対応しています。

ダッシュボードでの 承認依頼通知

記事/ウェブページ/アップデートの承認依頼通知をダッシュボードで確認できるようになりました。メールだと気づいてもらえない、ということもなくなります。

ドラッグ＆ドロップによる 画像挿入

ローカルから画像を選択して、リッチテキストエディタまでドラッグ＆ドロップで画像を挿入することができるようになりました。

動画ストリーミングサービス Vimeo との連携

動画ストリーミングサービス「Vimeo」から動画を挿入可能になりました。PowerCMS から「Vimeo」にアップロードもでき、双方向での運用が可能になります。

タグの入力補助

既存タグからクリックで選択が可能になりました。似たようなタグがたくさんできてしまうなど運用の課題解決に役立ちます。

指定 URL からのインポート

移行元の URL リストを入力するだけでコンテンツの取得、インポートができるようになりました。これにより実ファイルを持たない動的なサイトの移行も容易です。

より安全なアカウント運用

パスワード変更の強制、 最終サインイン日時記録

PowerCMS の管理画面にログインする際の初期設定パスワードを、強制的に変更させることができるようになりました。

管理画面サインイン時の 二要素認証

ワンタイムパスワードによる二要素認証、バックアップコードに対応。セキュリティ強化を図れます。ユーザーごとに、有効化するしないを選択することも可能です。

SNS 連携



LINE 投稿機能

Twitter だけではなく LINE への投稿も可能になりました。テキストのみ、テンプレート(ボタン)型を選択可能。テストアカウントと運用本番アカウントのふたつが登録できます。

動作保証環境の 変更点について

ダイナミックパブリッシングおよび DynamicMTML について、PHP 8.0 に対応します
データベースの文字コードについて、MySQL の utf8mb4 に対応します
クライアント動作環境について、Internet Explorer が動作保証環境から外れます
(Windows をご利用の場合は Microsoft Edge をご利用ください)



製品の最新情報

<https://powercms.jp/>

大阪オフィス 〒541-0041 大阪市中央区北浜1-1-21 第二中井ビル4F
東京オフィス 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-4-4 三和九段ビル4F

お問い合わせ先

contact@alfasado.jp

TEL.06-6203-5702 FAX.06-6203-5703
TEL.03-3265-8488 FAX.03-3265-8489

